

鳥取青年会議所（水野由久理事長）はシイタケを使った森の保全を行おうと「鳥取JCしいたけの森プロジェクト」をスタート。第1弾として12日、鳥取市

# シイタケ育て 森を守ろう

この日は600本で作業した。保護者が穴の開いた木を支え、子どもたちは持参した金づちで植菌。上手に埋め込むとうれしそうな表情を浮かべていた。

森は同会議所が管理。夏には昆虫採集、秋にはシイタケの収穫祭などを行う予定。

（中西理恵）

鳥取JC「プロジェクト」始動

## 第1弾、親子ら植菌体験

越路の森林でシイタケの植菌体験を行った。親子連れなど160人が参加。穴を開けた木に菌を植え込み、大きく成長することを願った。

プロジェクトは環境と経済が好循環するまちづくりを目指す。本年度から10年間で、森林保全に効果的な原木シイタケを森の中で市民と一緒に栽培し、森林保全の大切さを学ぶ。

同会議所が借り受けた森林に、本年度は原木1000本を栽培。



穴を開けた木に植菌する親子